

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会に適用する競技規則は、2016年度(財)日本陸上競技連盟競技規則および競技注意事項により実施する。
- 2 本競技場における朝の練習は8：30までとする。投てき練習は一方向で行い、周囲に十分気をつけて行う。ウォーミングアップでのフィールド内の使用は禁止する。また、競技中のバックストレートを中心としたウォーミングアップは、周回競技の時は禁止する。水濠外側のエリアは棒高跳びの競技に支障の無いようであれば使用は可能。

3 競技者の招集について

- (1) トラック競技の招集場所は競技場南側ゲートの内側に設ける。フィールド競技の招集場所は種目現地とする。
- (2) 招集開始時刻および招集完了時刻は、すべてその競技の開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	15分前
フィールド競技	40分前	30分前

(3) 招集方法

- ア 競技者は、出場種目の招集開始時刻には招集所で待機する。
- イ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなし処理する。
- ウ 他の種目と兼ねて出場する競技者は、そのことを競技者係に申し出て、出場の確認を受ける。
- エ リレーのオーダーは、招集完了時刻1時間前までに競技者係へ報告する。棄権の場合も競技者係へ申し出る。

4 競技場への入退場について

- (1) 競技場への入退場は、係員の誘導に従い規律ある行動をとること。競技者以外はトラック、フィールドに立ち入ることはできない。トラック内は場内司令の指示に従う。
- (2) トラック競技出場者は、フィニッシュラインに到着後、北側ゲート（ゴール正面）を通り退場する。ゴール横のゲートからの退場は禁止する。また、本部前の通行も禁止する。
- (3) フィールド競技出場者の退場については、当該競技役員・場内司令の指示に従う。

5 ナンバーカードについて

- (1) 使用するナンバーカードは、今年度中使用するので大切に保管する。紛失した場合は、各自で用意する。（アスリートランキングでエントリーする大会は、1年間同じナンバーを使用する。）
- (2) ナンバーカードは、必ずユニフォームの胸背に確実に付ける。ただし跳躍競技の競技者は胸・背のいずれかでもよい。
- (3) トラック競技出場者は、腰ナンバーカードを招集所で受け取り、パンツ右側後方に付ける。
- (4) ナンバーカードをつけずに競技に出場することはできない。

6 競技について

- (1) トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラム記載どおりとする。
- (2) スパイクは11本以内、長さは9mmを超えてはならない。走高跳の場合、12mmを超えてはならない。
- (3) スタートの発声はイングリッシュコマンドで行う。不正スタートは1回で失格となる。
- (4) トラック競技におけるスターティングブロックセット後のスタート練習は、時間短縮のため30mまでとする。
- (5) 事故防止のため、ゴール到着後も自分のレーン（曲走路）を走る。
- (6) 競技に使用する用器具は、全て主催者が用意したものを使用する。棒高跳用ポールに限り、個人所有のものを使用できる。

7 その他

- (1) 正面開門時間は6：30、ゲート開門時間は7：00を予定している。入場時は転倒等に十分に注意する。
- (2) 受付および参加費の納入は、7：15頃から正面スタンド下大会本部で行う。
- (3) プログラムの訂正は、8：00までに大会総務に申し出る。
- (4) 役員全体打ち合わせは8：00からメインスタンド前で行い、その後各パート打ち合わせを行う。
- (5) ケガや体調不良に関しては、応急処置のみ大会主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (6) ゴミの始末は各自・各チームが責任をもって行き、競技場にはいっさい捨てないこと。

8 審判業務について

- (1) 補助員について、ご協力いただける学校等ありましたら、総務（庶務）に人数をお知らせください。その後、人数や担当部署の調整を行います。補助員は8：00にメインスタンド前に集合してください。
- (2) 用器具係担当部署の準備が出来次第、用器具のセットは各パートで行ってください。また、終了後の撤去については、パートごと出来る範囲で行ってください。終了後は用器具係に報告してください。